

A scenic view of Paris at sunset. The Eiffel Tower is silhouetted against a vibrant orange and pink sky. To the right, the Luxor Obelisk stands prominently. In the foreground, a stone balustrade runs across the frame, and a few trees and street lamps are visible. The overall atmosphere is romantic and historic.

第2講 フランス革命と ナポレオンの登場

詳説世界史講義
~2026年~

フランス国歌。フランス兵の一人 ルージェ・ド・リールが一晩で作詞、作曲したと言われている。
その後マルセイユ義勇兵によって広められたため、「ラ・マルセイエーズ」となった。1795年以降、共和制下においては国歌となり、現在に至るまでフランスの人々に歌い継がれています。また世界中でも、「インターナショナル」等と並ぶ革命歌としても知られている。

Nous entrerons dans la carrière 私たちはその道へ踏み込みましょう
Quand nos aînés n'y seront plus, 私たちの先人たちがそこに居なくなった時には
Nous y trouverons leur poussière そこで私たちは彼らの亡骸を見つけるでしょう
Et la trace de leurs vertus そして彼らの廉潔の跡を
Et la trace de leurs vertus そして彼らの廉潔の跡を
Bien moins jaloux de leur survivre 彼らより生きながらえることなど羨ましいでしょうか
Que de partager leur cercueil, おしる彼らの棺を共有することが望ましいのです
Nous aurons le sublime orgueil 私たちは崇高なる自尊心を抱くでしょう
De les venger ou de les suivre 彼らの仇を討つ者か、或いは彼らに続く者としての
(Chorus)×2 Aux armes, citoyens, 武器を取れ、市民らよ
Formez vos bataillons, 組織せよ、汝らの軍隊を
Marchons, marchons! いざ行かん、いざ行かん
Qu'un sang impur 奴等の汚らわしき血で
Abreuve nos sillons! 我らの田を満たせよ



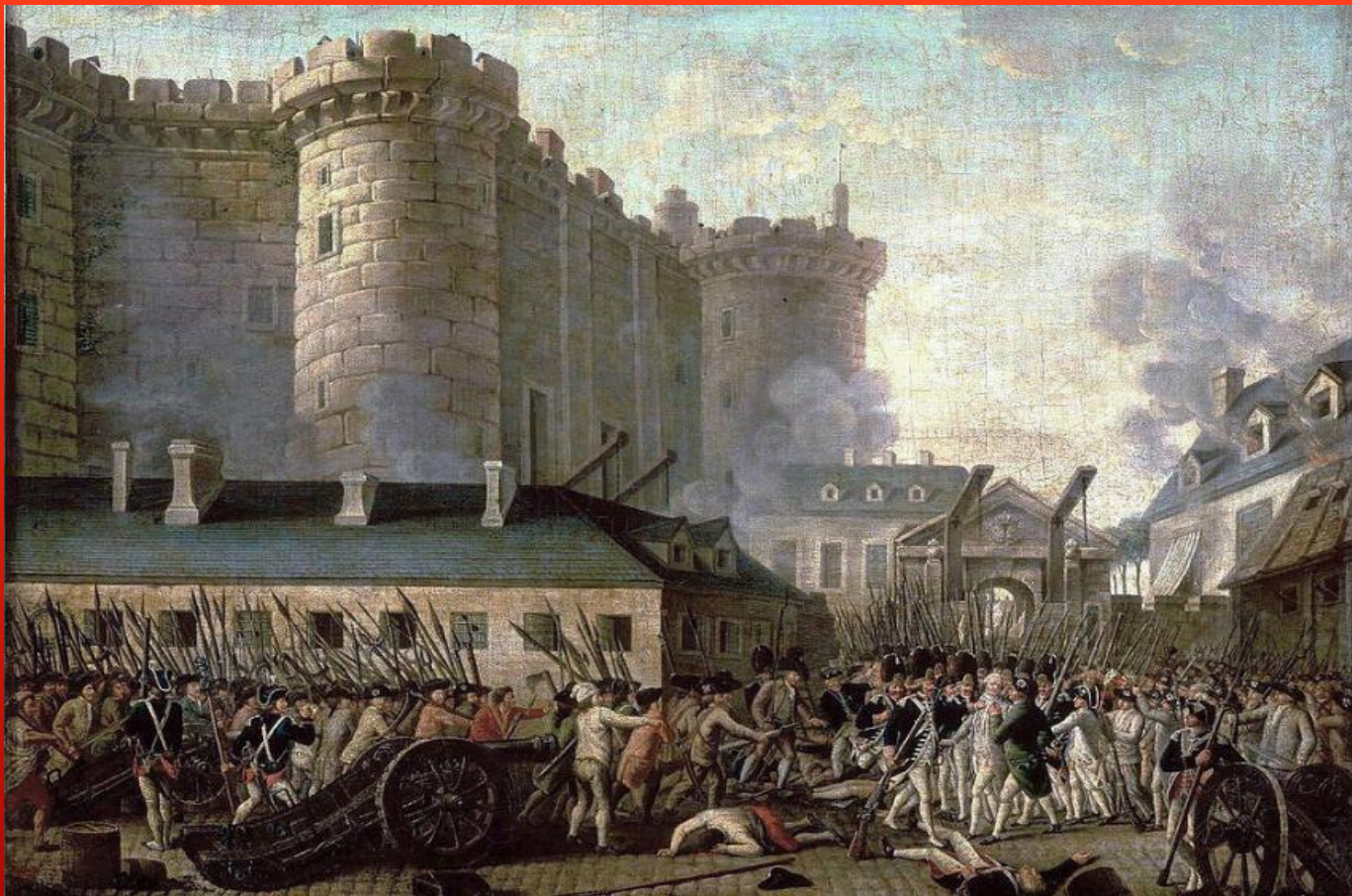
6/20 球戯場の誓い〈ダヴィド〉

ロベス
ピエール

ミラボー

シェイエス



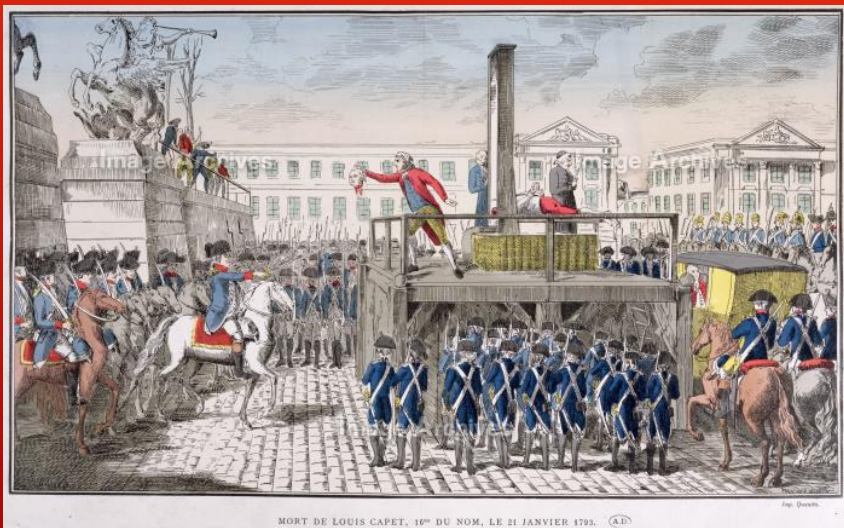


バスティーユ牢獄襲撃事件〈7月14日〉



人権宣言〈8月26日〉

サンキュロット(小市民)



ルイ16世の処刑(1793年)



コンコルド広場
(パリ)

§22: フランス革命 (1789 ~ 99)

①旧制度 (アンシャン=レژیーム) と革命の発端 ※「サンキュロット」の位置付け

1787年: 名士会 (特権身分) を召集 → 1月: ① 『第三身分とは何か』 →

1789年 5/5: ② を召集 → 決議方法で対立・紛糾 → 6/17: ③ の成立 → 6/20: ④ →

その後, 特権身分も一部合流, 国王も承認 → 憲法制定国民議会に改名 ※ラ=ファイエットやミラボーの貢献

②国民議会 (1789 ~ 91) と立憲君主的改革

1789年 7/14: ⑤ 襲撃事件 (→ 農民の領主攻撃 = “大恐怖”)

8/04: 封建的特権の廃止 (= 封建地代は有償)
8/26: 『人権宣言』発布 (起草: ⑥) } 貴族とフイヤン派の妥協

10/05: ヴェルサイユ行進 = 国王一家をパリのテュイルリー宮へ連行

1791年 6/21: ⑦ 事件 → 8/27: ピルニッツ宣言 (by 奥・普)

9/03: 1791年憲法制定 (立憲君主, 一院制, 制限選挙)

改革
内容

- | | | |
|--------------------|-----------------|----------------|
| ①教会財産の国有化 (×ローマ教皇) | ②聖職者の公務員化 | ③度量衡統一 (メートル法) |
| ④ル=シャブリエ法 (団結禁止法) | ⑤ギルド廃止 (経済の自由化) | |

1864年まで施行 英でもピットが出しているよ!

◎立法議会 (1791～92) と革命戦争

1792年3月：ジロンド派内閣成立 “開戦論” ⇒ 4月：対 ⑧ 宣戦布告

代表人物：ブリッソ（山岳派と対立、93年に処刑）

8月：8月10日事件（⇒ テュイルリー宮殿襲撃、王権の停止）

9/20：ヴァルミーの戦い（← 民衆の暴徒化：九月虐殺）

㉔ 市民軍が ㉕ 常備軍に勝った！

国民徴兵制

* ゲーテ の従軍

“この日、この場所から世界史の

新しい時代が始まる”

“ラ＝マルセイエーズ”とは
(ライン軍歌)

いざ、祖国の子供らよ

栄光の日はやってきた

～進め進め われらの焔を

汚れた血で満たすまで

by ルージェ＝ド＝リール

◎国民公会 (1792～95) と恐怖政治

1792年9月：第一共和政開始（← 王政廃止宣言）… 男子普通選挙

1793年1月： ⑨ 処刑（×第1回対仏大同盟 by 英首相： ⑩） *1792年～：断頭台の導入

3月：ヴァンデー反乱（× ← 30万人徴兵制 & 王党派の後押し）

6月：ジロンド派追放 ⇒ 山岳派（ ⑪ 派急進）の独裁 } 内憂外患

7月： ⑫ の暗殺 ⇒ ⑬ の“恐怖政治” ※プレリアル法

94年7/27： ⑭ の反動 ⇒ 1795年憲法制定（制限選挙・二院制・5人総裁）

* “自由よ！ 汝の名の下にいくに多くの罪が犯されたことか！” ロラン夫人

改革
内容

①公安委員会、保安委員会、革命裁判所

②1793年憲法（男性普通選挙制 *ただし未実施）

③革命暦

④最高価格令

⑤“理性の崇拜”

⑥封建地代の無償廃止（小農民の出現）

⑦黒人奴隷解放宣言

⑧徴兵制

⑨右派ダントン・極左エベールの処刑

改革内容

- ①教会財産の国有化（×ローマ教皇）
- ②聖職者の公務員化
- ③度量衡統一（メートル法）
- ④ル＝シャプリエ法（団結禁止法）
- ⑤ギルド廃止（経済の自由化）

1864年まで施行 英でもピットが出しているよ！

国民議会

改革内容

- ①公安委員会、保安委員会、革命裁判所
- ②1793年憲法（男性普通選挙制 *ただし未実施）
- ③革命暦
- ④最高価格令
- ⑤“理性の崇拜”
- ⑥封建地代の無償廃止（小農民の出現）
- ⑦黒人奴隷解放宣言
- ⑧徴兵制
- ⑨右派ダントン・極左エベールの処刑

国民公会



ミラボー

本日の登場人物
ファイナン派



ラ=ファイエット



シェイエス

マラーの死 〈ダヴィド〉



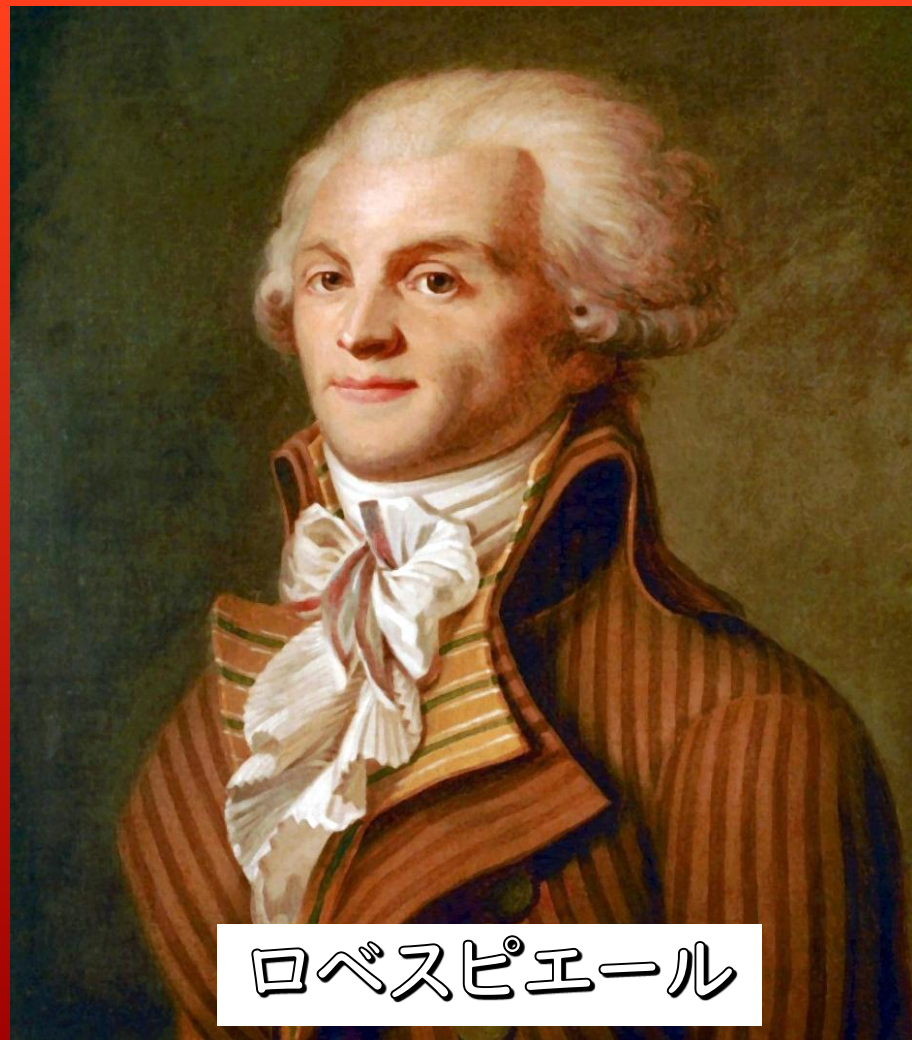
本日の登場人物
ジャコバン派



シャルロット・コルデ



本日の主人公(恐怖政治)



ロベスピエール



ジョゼフィーヌ



マリー・アントワネット



オランブ・ド・
グージュ

フランス革命に関する本日の女性たち

⑤総裁政府（1795～99）とナポレオン＝ボナパルト登場

… ⑮ 島出身※

〔背景〕 左： ⑯ の共産主義的陰謀 & 右：王党派の反乱

1796年： ⑰ 遠征…カンポ・フォルミオの和約（⇒第1回対仏大同盟解体）

1798年： ⑱ 遠征…アブキール湾の戦い（⇒第2回対仏大同盟成立） * ⑲ の発見

1799年11/9： ⑳ のクーデタ（総裁政府⇒統領政府）

⑥統領政府（1799～1804）と軍事独裁への道

1800年 → 1801年 → 1802年 → 1803年 → 1804年

・フランス銀行 ・政教（宗教）協約 ・ ㉑ の和約

（コンコルダート） （第2回対仏大同盟解消）

{

- ・西ルイジアナ売却
- ・公教育制度の確立
- ・終身統領就任

 }
 {

- ・ ㉒ 2281条（フランス民法典）
- ・第一帝政開始

 }

※ナポレオン法典の特色

1. 私有財産の不可侵
2. 家族の尊重
3. 契約の自由
4. 法の下での平等

※奴隷制の復活

■対仏大同盟

回数	年 代	結成の契機	主要参加国	主 要 事 件
第1回	1793～97	ルイ16世の処刑 フランス軍の ベルギー侵入	英・奥・普・西・ サルデーニャ	ナポレオンのイタリア遠征、 カンポ＝フォルミオの和約
第2回	1799～1802	ナポレオンの エジプト遠征	英・露・奥	マレンゴの戦い、 リュネヴィルの和約、 アミアンの和約
第3回	1805～07	ナポレオンの 皇帝即位	英・露・奥	トラファルガーの海戦、 アウステルリッツの三帝会戦
第6回	1813～14	ナポレオンの ロシア遠征失敗	英・露・奥・普 等のヨーロッパ の大部分の国	ライプツィヒの戦い
第7回	1815	ナポレオンの復位	第6回に同じ	ワーテルローの戦い



高麗版大藏經の版木
(海印寺)

第2講 清王朝の隆盛 & 朝鮮半島の動向

詳説世界史講義②
～2026年～

S.23：朝鮮半島史

㉑ 古朝鮮～中国支配～朝鮮三国時代

①箕子朝鮮＝伝説上の国

②衛氏朝鮮（前190頃～前108）＝衛満（中国・燕の亡命者）が建国、前漢の武帝に滅ぼされる

③朝鮮4郡：前漢の武帝により設置（前108）⇒ ①（現在の平壤）・真番・臨屯・玄菟郡

④ ② 郡：後漢末に遼東半島の公孫氏により、① 郡の南半に設置（204年頃）… 倭の国と奴隷の
交易あり、313年に韓族により滅亡

⑤ 朝鮮三国時代

1) 高句麗（前1世紀～668）：ソングース系夫余族、中国東北地方南部に建国、朝鮮半島北部に進出

⇒ ① 郡を滅ぼす（313）。③（好太王、位391～412）で全盛
丸都城から④に遷都（5世紀前半）。

2) 三韓：南朝鮮に馬韓・辰韓・弁韓分立⇒馬韓に百済、辰韓に新羅、弁韓に加耶（任那）が建国される

⑥ 三国時代（4～7世紀）：高句麗・百済・新羅の分立・抗争の時代…「唐の東アジア文化圏の形成」を参照

㉒ 新羅（4世紀半ば～935）

①半島の統一… 唐と結んで百済を滅ぼす（660）⇒日本による百済残党救援失敗（⑤の戦い：663年）
⇒高句麗（668）を滅ぼす⇒唐を迫放して半島統一（安東都護府を攻撃：676年） 都：⑥

②唐の文物摂取… 律令制導入、仏教文化（⑦・石窟庵）

※ ⑧（氏族制に基づく独特の血縁的身分制度）

㉓ 高麗（918～1392）

①王建（太祖）：建国（918）⇒ ⑨（935）・後百済を滅ぼして半島統一（936） 都：⑩

②モンゴルの侵攻：江華島に遷都・抵抗（※高麗版大蔵経の刊行で祈願）⇒服属（1259）、元の日本遠征の前線
基地⇒三別抄の乱（1270～73）…モンゴルへの服属に抵抗する軍団の反乱

③仏教の国教化…高麗版大蔵経（このみ木版）、世界最古の金属活字印刷、製陶技術の進歩（高麗青磁）

④ ① とは…高麗・朝鮮時代の特権身分階級、文班と武班からなる世襲の特権官僚・封建的土地所有者
⇒朝鮮王朝時代の15世紀末より、新旧両班たちの抗争が激化（土禍）

㉔ 朝鮮王朝（李氏朝鮮、1392～1910）

①李成桂（太祖）…倭寇討伐に功績⇒高麗を倒して李朝（国号朝鮮）建国 都：⑫

朱子学の官学化、科田法（貴族の土地を没収し、官僚に給田）、『朝鮮経国典』の編纂

②文化的功績…3代太宗：鉛・銅活字印刷の普及⇒出版文化隆盛

4代世宗：⑬（ハングル）…朝鮮固有の音標文字（1446）

③朝鮮通信使…室町時代から始まる（倭寇への禁圧対策を日本へ要請）

高麗末期が最初、15～16世紀に数回（※1419年：応永の外寇…平和的外交へ転換）

豊臣秀吉の朝鮮出兵で一時途絶⇒江戸時代に對馬宗氏の仲介で復活（※將軍代替など）

④ ⑭ の倭乱（1592～93、97～98）

…豊臣秀吉の朝鮮侵入（⑮の役）。明の援軍や民衆の抵抗で撃退

※ ⑮ … 亀船を用いて日本水軍を撃破 ※義兵の拳兵など



高麗青磁



李朝白磁



広開土王の碑
(吉林省)

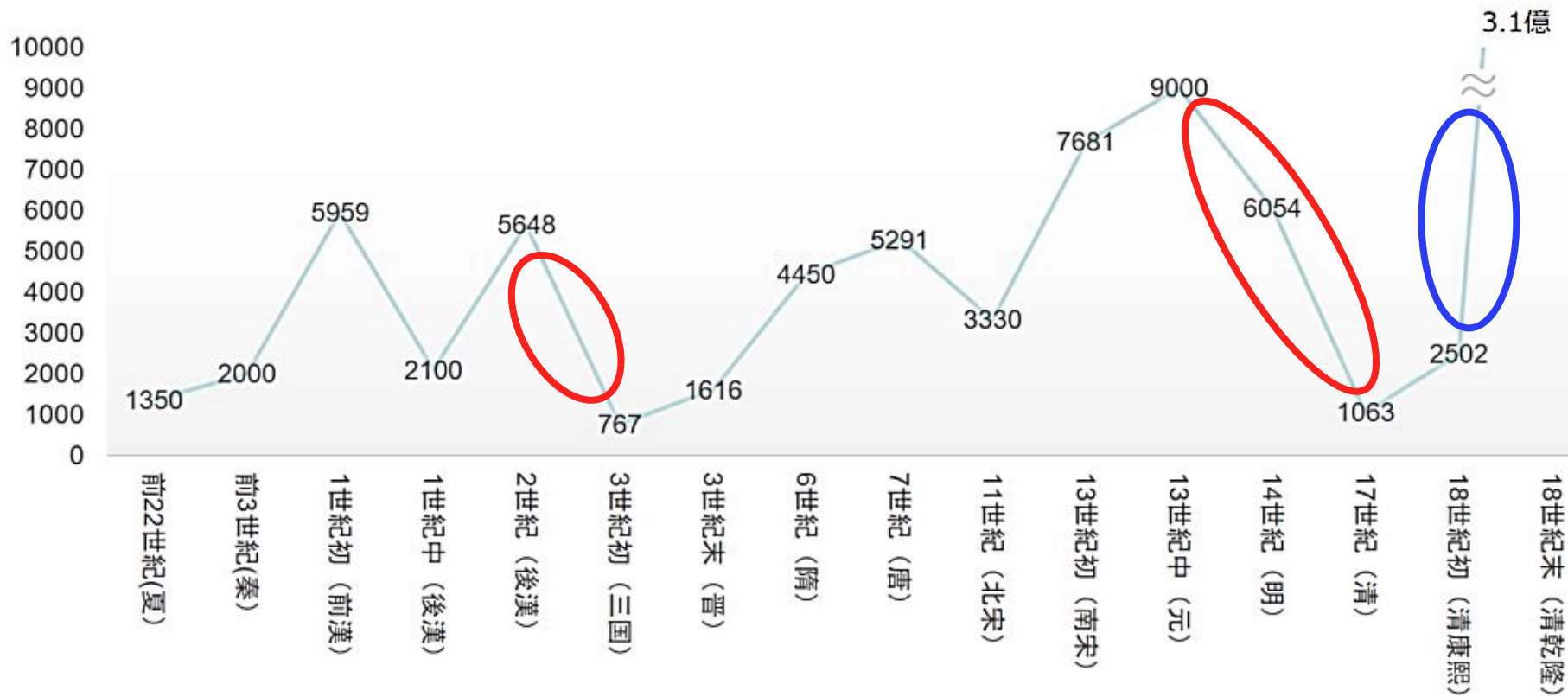
	ㅏ	ㅑ	ㅓ	ㅕ	ㅗ	ㅛ	ㅜ	ㅠ	ㅡ	ㅣ
	a	ya	ə	yə	o	yo	u	yu	w	i
ㄱ	가	가	거	겨	고	교	구	규	그	기
k	ka(カ)	kya(キヤ)	kə(コ)	kye(キヨ)	ko(コ)	kyo(キヨ)	ku(ク)	kyu(キュ)	kw(ク)	ki(キ)
g	ga(ガ)	gya(ギヤ)	gə(ゴ)	gye(ギヨ)	go(ゴ)	gyo(ギヨ)	gu(グ)	gyu(ギュ)	gw(グ)	gi(ギ)
ㄴ	나	냐	너	녀	노	뇨	누	뉴	느	니
n	na(ナ)	nya(ニヤ)	nə(ノ)	nye(ニヨ)	no(ノ)	nyo(ニヨ)	nu(ヌ)	nyu(ニュ)	nw(ヌ)	ni(ニ)
ㄷ	다	다	더	더	도	도	두	듀	드	디
t	ta(タ)	tya(ティヤ)	tə(ト)	tye(トヨオ)	to(ト)	tyo(トヨオ)	tu(トゥ)	tyu(トユウ)	tw(トゥ)	ti(ティ)
d	da(ダ)	dya(ディヤ)	də(ド)	dye(ドヨオ)	do(ド)	dyo(ドヨオ)	du(ドゥ)	dyu(ドユウ)	dw(ドゥ)	di(ディ)
ㄹ	라	랴	러	려	로	료	루	류	르	리
r	ra(ラ)	rya(リヤ)	rə(ロ)	rye(リヨ)	ro(ロ)	ryo(リヨ)	ru(ル)	ryu(リュ)	rw(ル)	ri(リ)
ㅁ	마	먀	머	며	모	묘	무	뮤	므	미
m	ma(マ)	mya(ミヤ)	mə(モ)	mye(ミヨ)	mo(モ)	myo(ミヨ)	mu(ム)	myu(ミュ)	mw(ム)	mi(ミ)

ハングル文字一覧表

©明・清の社会・経済・宣教師

(1) 産業・経済の発展

- ①手工業の発達 … 長江下流域を中心に絹・綿織物業などが発達（副業）→ 綿花・桑などの商品作物栽培
特産品 = 松江の綿布、湖州の生糸、20 の絹織物、21 の陶磁器など有名
- ②穀倉地帯の移動 … 明末以降米作の中心が長江下流域の 22 地方（江蘇・浙江省）から中流域の
23 地方（湖北・湖南省）に移動 → “ 23 熟すれば天下足る”
- ③商業の発展 … 山西商人・徽州商人 = 金融・塩商などで台頭 → 全国の主要都市に会館・公所を設置
- ④海外貿易 … 24 貿易（絹・茶・陶磁器とメキシコ銀との交換）& 日明貿易（室町幕府）→
25 貿易（織田信長・豊臣秀吉の時代：鉄砲伝来）→ 朱印船貿易（徳川家康以降）
＊清代には「海関」が4つ設置，「行商（公行）」（広州の特許商人）の活躍
- ⑤税制の変化 明) 26 … 16世紀中頃から万暦帝の時代に施行，地税や徭役などを一括して銀納
清) 27 … 18世紀に普及。盛世滋生人丁（康熙帝）により丁銀を定額化
→ 丁銀を地銀に含めて徴収（雍正帝で全国化）= 人頭税の消滅



中国史人口グラフ

(2) イエズス会宣教師の活動

- ①宣教師 明末) ・ ②③ : 日本伝道後に中国伝道計画 ➡ 広州郊外で病死、遺体はゴアの教会に安置されている
- ・ ②④ (利瑪竇) : 徐光啓らの士大夫階級と親交、ヨーロッパの学術紹介
『坤輿万国全図』(世界地図)・『幾何原本』(ユークリッド幾何学)・
『天主実義』(カトリック教義)
 - ・ ③⑤ (湯若望) : 『崇禎曆書』を編纂(清で『時憲曆』として実施)、清にて天文台長となる。
- 清代) ・ ③① (南懷仁) : 「坤輿全図」、康熙帝に仕えて大砲の鑄造などで活躍
- ・ ③② (白進) とレジス(雷孝思) : 「皇輿全覧図」(中国全土の実測地図)・『康熙帝伝』
 - ・ ③③ (郎世寧) : 西洋画法の紹介、円明園の設計に参画
- ② ③④ … イエズス会士が中国伝道にあたり孔子崇拝や祖先の祭祀を容認 ➡ フランチェスコ・ドミニコ派の宣教師らがローマ教皇に告訴 ➡ 教皇はイエズス会の布教方法を異端として否定
- × 康熙帝 : イエズス会以外の布教禁止 (1706) / 雍正帝 : キリスト教布教の全面禁止 (1724)
- ③ ヨーロッパへの中国文化の紹介 … 儒教・造園術などの紹介
➡ 啓蒙思想家に影響, ③⑤ (中国趣味) の流行

EP66: 典礼問題とは…

(儒教の伝統的儀式)
祖先祭祀・孔子崇拝など

イエズス会 × フランチェスコ派

典礼承認

典礼否認

+ 康熙帝

+ 教皇クレメンスⅡ世

1724年: キリスト教布教禁止 … 雍正帝

1757年: 広州1港に貿易港限定 … 乾隆帝

→ 1860年 北京条約 で キリスト教布教の自由 確認!

真田幸夫

天龍寺

伊集院

西園寺

まえいれいじょう

前伊礼門

かでのこうぢ

勘解由小路

山海関

(万里の長城の東端)



§22: 清王朝 (1616 ~ 1912) の統一・発展

① 歴代皇帝の政策と領土拡大の見取図 ← 明の統治下の建州部における内部抗争

《ヌルハチ (太祖: 1616 ~ 26)》 * 八旗・満洲文字を創始 ← 全女真を統一

1616年: ① (ツングース系女真人建州部より) の建国

19年: サルフの会戦 (× 明) ⇒ 遼東へ進出

25年: 盛京 (瀋陽) へ遷都 (← 21年より遼陽)

《ホンタイジ (太宗: 1626 ~ 1643)》

1635年: ② 部 (内モンゴル) 併合 ⇒ ③ を設置 (38)

36年: “清” “マンジュ” と改称 37年: 朝鮮王朝属国化

《順治帝 (世祖: 1643 ~ 61)》

1644年: 摂政ドルゴンの補佐, 明武將の ④ ら 3 人の導きで北京入城!

× ⑤ 政権 (40日間) 崩壊 → 雲南の藩王となる * 尚可喜・耿繼茂

《康熙帝 (聖祖: 1661 ~ 1722)》

1661年: 鄭成功 (⑥) が台湾占領… ゼーランディア城 (in 台南 [安平]) を拠点に

* “南明政権” (永明王 (桂王) [~ 61] ら明王の子孫を奉ずる政権) × 61年: ⑦ 発布

81年: ⑧ (73 ~) を平定 { by 吳三桂・尚之信・耿精忠中心
清は大砲使用 <by フェルビースト (イエズス会) 活躍>

83年: ⑨ (61 ~) を征服

89年: ⑩ 条約 (アルグン川 ~ スタノヴォイ山脈) ~ ロシア皇帝: ピョートル 1 世

96年: ハルハ部 (外モンゴル) を併合 ⇒ ⑪ 部 <ガルダン> (オイラト部の一部) を追撃!

1720年: チベットを併合 * 諸説あり

《雍正帝 (世宗: 1722 ~ 35)》

1724年: 青海併合, キリスト教布教全面禁止 (宣教師をマカオへ追放)

27年: ⑫ 条約 (モンゴル地区の国境・ロシア正教会の設置など) ~ ロシア皇帝: ピョートル 2 世

《乾隆帝 (高宗: 1735 ~ 95)》

1757年: 鎮国開始 (貿易港を廣州 1 港に限定) 58年: ⑬ 部 (イリ地方) を併合

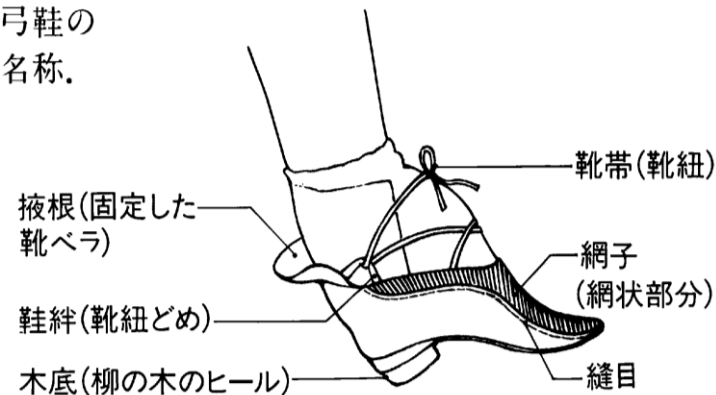
59年: 回部を併合 → 東トルクスタン征服 (最大版図) ⇒ 1882年: “⑭” 省 (直轄地) となる!



辮髪

纏足

上一弓鞋の
部分名称。



岡本隆三著《纏足》による。

下一各種の弓鞋(左, 中)と
纏足により変形した骨(右)。

